

2026 年度聖学院大学大学院

心理福祉学研究科
秋期入学試験問題

[心理福祉学研究科]
修士課程

公認心理師コース
(60分)

<注意事項>

- ① 監督者の指示があるまで、この問題用紙を開かないで下さい。
- ② 監督者の指示により、解答を止めて下さい。
- ③ 試験終了後、問題用紙と解答用紙を回収します。
- ④ 机の上には、受験票・筆記用具のみを置いて下さい。
- ⑤ 質問等がある場合は、静かに挙手して監督者を待って下さい。

受験 番号		氏 名	
----------	--	-----	--

【心理福祉学 心理学・公認心理師】

1. 心理臨床におけるアセスメントの特徴について、精神医学における診断と比較した上で説明しなさい。

2. 次の事柄について説明しなさい。
 - ① 心的外傷後ストレス障害(PTSD)
 - ② 偏相関係数
 - ③ 心の理論

聖学院大学大学院 心理福祉学研究科修士課程
入学試験問題解答例等

入試実施年度	問題番号	試験科目名
2026 秋期 (25 年度実施)	MSPL-003	心理福祉学研究科修士課程専門科目 ・心理福祉学コース 心理学 ・公認心理師コース 心理学

・入試問題解答例等

【設問】

- 1.心理臨床におけるアセスメントの特徴について、精神医学における診断と比較した上で説明しなさい。
2. 次の事柄について説明しなさい。
 - ① 心的外傷後ストレス障害 (PTSD)
 - ② 偏相関係数
 - ③ 心の理論

【出題意図】(論述式)

公認心理師養成課程において心理学に関する研究や実践を遂行するにあたり、必要となる知識の有無を確認するために、基本的な用語を説明できる力を確認することを意図している。

【採点時の評価のポイント】(論述式)

1. 心理臨床におけるアセスメントの特徴について、精神医学における診断との違いを踏まえ、両者の目的・方法・視点の相違を明確に説明しているかを評価した。加えて、心理臨床のアセスメントが重視する多面的理解や個別性、診断が重視する分類・疾患モデルとの対比が論理的に整理されているかを確認した。

2.

① PTSD の定義を明確に示し、その原因、主要な症状、治療方法にバランスよく言及しているかを評価した。加えて、専門用語を正しく使用し、説明が簡潔かつ論理的であることを確認した。

②偏相関係数の定義を正確に示し、通常の相関係数との違いや、統制変数の役割に言及しているかを評価した。さらに、心理学研究における利用目的や解釈の仕方を論理的に

説明できているかを確認した。

③心の理論の概念について、定義を明確に示し、発達の背景や関連する心理学的意義に言及しているかを評価した。加えて、臨床的応用や自閉スペクトラム症との関連など、重要な論点にバランスよく触れているかを確認した。